

# 南陽市議会だより

2025  
1月  
12月定例会  
vol.181



日本三熊野 熊野大社

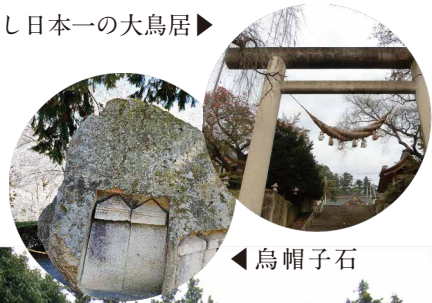
◀三羽のうさぎ



皆様にとって  
素敵な一年に  
なりますように

継ぎ目なし日本一の大鳥居▶

謹  
賀  
新  
年



◀烏帽子石



烏帽子山八幡宮



## contents

- 新年の挨拶・12月定例会…… 2
- 補正予算…………… 3
- 予算特別委員会…………… 4
- 一般質問…………… 5～8
- 各常任委員会…………… 9～11
- 特集「つるのこ」…………… 12

ホームページはこちらから

南陽市議会 [検索](#)



市内で撮影された雲海（ツルは合成です）



# 新年のごあいさつ

南陽市議会議長

遠藤 榮吉



明けましておめでとうござい  
ます。皆様におかれましては、  
健やかな新春をお迎えのことと  
心よりお慶び申し上げます。

昨年3月の市議会議員選挙で  
は10人の新人議員を含む16人が  
当選し、新たな出発となりました。  
各議員が良識と信念に基づ  
き議会活動に精励できましたこ  
と、心より御礼申し上げます。

また、昨年5月には秋葉山の  
林野火災があり、防災体制強化  
の必要性を再認識したところ  
があります。地域振興・市政発展  
などと併せまして、議会の役割  
と責任を果たすよう努力してま  
いる所存でありますので、今後  
ともご理解とご協力を賜ります  
ようお願い申し上げます。

結びになりますが、本年が南  
陽市と市民の皆様にとりまして、  
希望に満ちた輝かしい年となり  
ますことを心よりご祈念申し上  
げ、新年のご挨拶いたします。

## 灯油価格の高止まり！

### 低所得世帯への冬の生活応援事業

## 12月定例会

11月29日▶12月20日

#### 承認1件

◆南陽市一般会計補正予算についての専決処  
分の承認 衆議院議員総選挙に係る補正

#### 同意1件

◆南陽市赤湯財産区管理委員の選任  
任期満了に伴う再任1名・歌丸裕介氏  
新任1名・五十嵐敏弘氏

#### 条例・その他5件

◆南陽市農業委員会の委員及び農地利用最適  
化推進委員の定数を定める条例の一部改正  
◆南陽市赤湯財産区温泉条例の一部改正  
◆南陽市立学校設置条例の一部改正  
◆荻小学校を廃止するもの

◆公共施設における指定管理者の指定4件  
・南陽市公衆浴場「赤湯温泉 湯こつと」  
指定管理者 南陽市赤湯財産区

- ・南陽市総合保健福祉施設
- ・南陽市立赤湯学童保育施設
- ・南陽市立赤湯第二学童保育施設

指定管理者 社会福祉法人 双葉会  
以上、7件は各常任委員会の審査を経て可  
決した。(P8～9参照)

#### 補正予算2件

◆南陽市一般会計補正予算  
◆南陽市国民健康保険特別会計補正予算  
・出産育児一時金の補正  
以上、2件は予算特別委員会の審査を経て  
可決した。(P4参照)

#### 一般質問

6名の議員が当局の考えを質した。(P5～8参照)

#### 追加議案8件

#### 条例2件

◆南陽市特別職の職員の給与に関する条例の  
一部改正

◆南陽市一般職の職員の給与に関する条例の  
一部改正

#### 補正予算6件

◆一般会計及び国民健康保険、財産区、介護  
保険の各特別会計、水道、下水道の各企業  
会計の補正予算6件。

以上追加議案計8件は、常任委員会、予算  
特別委員会の審査を経て可決した。

## 謹賀新年



## 冬の生活応援事業費 (旧灯油購入費等助成費)



800万円

低所得世帯への灯油購入費等助成費について、暖房に係る費用の高騰を踏まえた県の補助拡充に市単独での上乗せを行い、1世帯当たり5,000円を追加し10,000円助成するもの。

## 通園バス等特別運行事業 (幼児専用車購入)

437万円

赤湯幼稚園において中川地区通園バスとして使用している車両が、導入後相当の年数が経過していることから更新するもの。金融機関からの寄附金を、事業費の一部に充当する。



## 小学校統合事業費

169万円

中川小学校が赤湯小学校と統合するにあたり、必要となる消耗品の購入や備品の移管及び処分、中川小学校のスクールバスを赤湯小学校ピロティ内に格納するための工事を行うもの。



令和7年4月休校の中川小学校

## 一般会計

### 補正予算の主なもの

## 学童保育事業費施設運営費補助金

2,861万円

指定管理者及び民間事業者が運営する学童保育施設における、運営に必要となる事業費について補助金として交付しているもので、国で定める補助基準額の改定に伴い増額するもの。

## 学校給食一般事務費

209万円

定期点検により不具合を指摘された学校給食センターの食缶洗浄機や食器洗浄機、オーブン等の備品を修繕し、学校給食を安定的に提供できるようにするもの。

## 「臨雲文庫表門整備工事 (2期工事)」

208万円

臨雲文庫表門(市指定文化財)をより良い状態で後世へ遺すため、第1期工事で完了した門扉を除いた板張等の木部及び飾り金具等の塗装を行うとともに、柱に掲げられている結城記念館・臨雲文庫の表札を更新するもの。



臨雲文庫表門

# 予算

## Q&A

### 歳出

#### 冬の生活応援事業費

◎昨年度1万円だった灯油購入等助成費が、今年度は7千500円になった経緯は。

▲今年度は追加可能な交付金がなかったため、近隣自治体の取り組み等を参考に検討を進め予算を計上した。

◎食料品や燃料代も高止まりで、低所得世帯は大変厳しい状況だ。

物価高騰が落ち着くまで、昨年度同様の助成を要望する。

▲本定例会最終日に、昨年度同様の助成となるように追加の補正予算を提出したい。

### 関連

◎すでに申請している方についての追加分はどのようになるのか。

▲すでに申請が終わっている方には、追加分の通知を行い、合計額を振り込む。



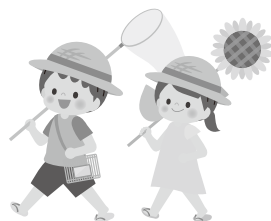
#### 児童・生徒の登下校時の安全対策

◎通園バスの熱中症などの安全対策については。

▲地域の方や幼稚園教諭がバスに同乗し、状況に応じて安全に移動できるようにしている。

◎子供は地域の宝だ。近隣でも様々な事件が起きている。

これからも連絡網などで情報の共有を徹底してほしい。



#### 学校給食について

◎近年の物価高騰による学校給食への影響は。

▲市内の給食費は平成31年から変わっていないが、物価高騰対策費を予算化し高騰分の対策費としてしている。

◎郷土愛を育む観点からも、今後も食育に力を入れてほしい。



#### 103万円の壁

◎国会で103万円を178万円にする議論がされているが、住民税その他で本市への影響はどの程度見込まれるか。

▲令和5年度の基準で試算したところ、5億円相当の減収となるが、地方交付税として国よりこの75%が補填されるため、残り25%分の1億2千500万円が実質的な減収となる見込み。

しかし、毎年これだけの減収が発生すれば本市の財政に大きな影響が見込まれるため、国の財源で責任ある措置を国に求めていく。



#### 男性HPVワクチン

◎男性HPVワクチンは一般財源を使っているが、これまでの累計額はどの程度か。

▲また、現在関心の高い带状疱疹ワクチンに対する補助金の考えは。

◎男性HPVワクチンの累計額は、令和5年度と今年度分を合わせ約1千300万円となる。

带状疱疹ワクチン接種事業を行う場合は一般財源からの支援となるが、財政状況を総合的に勘案して、できるタイミングではないと考えている。



### 予算特別委員会ってなに？

議長を除く全議員（15名）で構成され、予算案を最終的に本会議で採決する前に、詳細な審査を通じて、問題点を洗い出し、必要があれば修正を加えます。

地方議会では、予算特別委員会が各自治体の財政運営の透明性を確保し、議会としての監視機能を果たす重要な場となっています。



# 鋭く迫る! 一般質問

## 一般質問とは

議員が、市政全般にわたり考え方や方針を市当局に質問することです。  
一人50分の持ち時間で「壇上質問 → 市長・教育長の答弁 → 再質問」を行います。  
12月定例会では、12月3日に6人の議員が質問を行いました。

※質問の内容を要約して掲載します。

※議会ホームページで録画映像を配信しておりますのでご覧ください。  
会議録は、3月に公開予定です。



- 1 濱田藤兵衛 (無会派) 市内小中学校の統廃合問題
- 2 佐藤 信行 (保守公明クラブ) 空き家問題とその対策
- 3 小松 武美 (無会派) 介護従事者の処遇改善
- 4 高橋 一郎 (真政会) 鶴の恩返しをもとにした施策を
- 5 高岡 遼多 (六合会) 空き店舗等でのスタートアップ支援
- 6 板垣致江子 (真政会) 子育て環境の充実を



濱田 藤兵衛 議員

## 中学校統廃合は慎重に

◎「南陽市小中学校適正配置等検討委員会」から、中学校統廃合を進める答申が出されれば、統廃合は地域の更なる人口減、地域間対立が起こり、新学校建設の問題も起こりうる。

それに、優先すべき教育課題はいじめ・不登校問題ではないのか。この理由から、性急な中学校統廃合は問題と考えるがどうか。

公正な統廃合の2022年の文科省見解は「学校の統廃合は教育目的のため行うもので、行政の都合ではなく児童生徒のために行うもの。一方的に進めるものではなく、教育条件改善のため、児童生徒、就学前の子ども、保護者・地域住民のために行う必要がある」と述べている。

また、検討委員会の中で今後子ども意見を聞く機会は用意されているか。

少人数学級は教育効果も大きいという研究結果もある。

〈教育長〉これまでも地域のご理解とご協力を得ながら、ご指摘の通り少人数学級によるメリットを最大限に生かした教育活動を展開してきたが、現在はデメリットがより顕在化していると捉えている。

統廃合によって一定規模の児童生徒集団が確保され、児童生徒が多様な考え方に触れ、協力し合うことを通じて、思考力や問題解決力などを育み、

社会性が醸成される。また、経験、専門性等バランスの取れた教職員配置により、効果的で多様な教育活動が展開される。

検討委員会15名中には地域代表として学校運営協議会委員から3名、PTA役員を含む各地区の保護者代表8名を選出し、地域の声を聴いている。

児童生徒の意見を聴く機会については検討委員会の中で予定していない。





佐藤 信行 議員

## 空き家問題とその対策

◎本市における空き家の現状、実施している空き家対策、所有者に対してのアプローチ、地域住民との連携、今後の展望と課題は。

〈市長〉毎年9月に地区長に依頼して調査を行っているが、令和6年10月1日現在の空き家総数は795件だ。

比較的程度の良い順にAランク375件、Bランク249件、Cランク104件、最も程度の悪いDランクは67件となっており、分布状況は赤湯地区219件、中川地区56件、宮内地区215件、漆山地区87件、吉野地区53件、金山地区31件、沖郷地区87件、梨郷地区47件となっている。

本市では、A・Bランクを市ホームページに掲載し流通促進を図っており、掲載しているが、今後は人口

## 訪問介護基本報酬削減



小松 武美 議員

## 介護職員の処遇改善を

今年度介護報酬の改定があり、全体としては1.5%プラス改定になったものの、訪問介護の基本報酬は2%以上削減された。

理由は利益率が全サービスで2.4%に対し訪問介護は7.8%と高い。その要因は、サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）といった集合住宅に住まわせ、介護サービスを提供することで移動時間ほとんどかからない。

一般の訪問介護は移動に時間と燃料がかかり「サ高住」と同じ報酬とというのはおかしい。

訪問ヘルパーの有効求人倍率は14・14倍と高く慢性的に不足している。全産業の平均給与が賞

込みで35万5千円に対し、介護職員の平均給与は28万5千円と7万円も低い水準が、集まらない理由だ。

介護職員の処遇改善が必要だ。

◎今年度訪問介護報酬が減額なったが事業を止めた事業所はあるか。

〈市長〉訪問介護サービスを提供している事業所は5か所あるが廃止や縮減した事業所はない。

◎訪問介護事業の必要性をどのよう

## 赤湯駅西口に屋根付き駐輪所を

◎赤湯駅西口には屋根付き駐輪所設置の考えはあるか。

〈市長〉利用状況を見て検討する。



流出や少子高齢化による空き家の増加を推測しており、改正空家法に測った対応を継続することが重要だ。

◎全国には、行政が空き家を長期に借上げて改修を行い、移住希望者に格安で賃貸したり、空き家バンクの登録相談を郵便局に委託して登録数を伸ばすなどの成功事例も多々ある。

このような事例も参考にして、本市の空き家等対策に役立てていただきたい。

空き家の所有者に対しては、文書通知や電話連絡で適正管理を依頼しているが、今後は人口



ベンチの屋根下に止めている自転車など

高橋 一郎 議員



## 鶴の恩返しをもとにした施策を

◎本市には織機川、夕鶴の里があり、鶴の恩返しの民話が語り継がれている。そこに鶴の飛来、とりわけ白竜湖と結びつけば、「恩返し」のまちとして、新たな物語と観光資源が産まれる。

現状は、白竜湖に鶴は飛来しない。なぜ、白竜湖に鶴も白鳥も来ないのか。調査研究結果はあるか。

〈市長〉鶴が白竜湖に限らず、本市に飛来することになれば、これまでの資源を活かして飛躍的にPRの効果を高めることができ、更に本市の魅力が高まる。白鳥の飛来は、吉野川では例年確認されており、白竜湖は昭和49年から51年及び平成8年に確認されている。鶴は、江戸時

代には全国に生息していたが、明治時代に乱獲や生息環境の悪化により減少し、現在は飛来地が限定されている。

以前、民話発祥の地と名乗っている全国の市町と連携して新たな事業を模索したこともあったが、できなかつた。

◎鶴の恩返しの民話や夕鶴の里資料館は本市の宝物だ。鶴は「幸運を呼ぶ鳥」とされてもいる。是非、うまく活かす政策を望む。

◎夕鶴の里を含めて、もっとクローズアップして南陽のブランド力を高めることが必要だ。赤湯駅リニューアルオープン時に事業者の発案で折り鶴を飾ったのも良かった。市長の考えは。

〈市長〉民話や、夕鶴の里という施設もありながら観光資源として活

かしきれていないと思っ

ている。

以前、民話発祥の地と名乗っている全国の市町と連携して新たな事業を模索したこともあったが、できなかつた。

◎鶴の恩返しの民話や夕鶴の里資料館は本市の宝物だ。鶴は「幸運を呼ぶ鳥」とされてもいる。是非、うまく活かす政策を望む。



夕鶴の里資料館

高岡 遼多 議員



## スタートアップ支援について

### 創業支援の必要性について

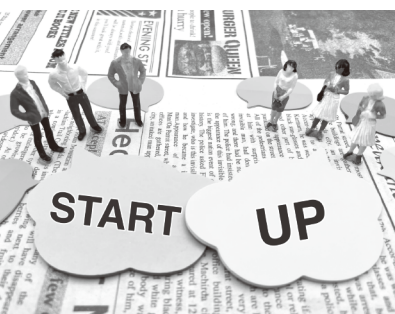
に基づき創業支援等事業計画を策定し商工会と連携し支援を行っている。

◎創業支援策を受けずに起業をした事業者は把握しているか。

〈市長〉把握はしていない。

◎令和5年度の創業支援補助金申請者の業種の割合と年齢は。

〈市長〉飲食業40%、サービス業、林業、卸・小売業が各20%、年齢は30代が3名、40代が2名となっている。



◎また宮内熊野大社の石畳の参道は、三重県伊勢神宮の参道を連想させるものであるが、知名度が低い。ぜひ西日本へ出張した際などに積極的に宣伝してほしい。

〈市長〉西日本では本市の知名度が低いのは同感だ。

出張の背景には宣伝の意味も含まれているので、機会を見て宣伝を行なう。



宮町通りの石畳

こんな議案を審議しました

鋭く迫る！一般質問

委員会のついで

その他



板垣 致江子 議員

## 子育て環境の充実を

### 働く保護者のために 病児保育室を

◎近隣自治体では本市だけに無い病児保育室。市長も必要性は認識していると以前答弁されている。令和4年度は120人の保護者が他自治体を利用して5年度も80人以上が利用しており、近くで利用できる病児保育室が必要だ。

商工会からも保護者が安心して働きながら子育てができるように、また事業者負担を軽減し、事業ができるようにと、病児・病後児保育の充実の要望が出されている。そばに小児科医が直接いなくても開所している自治体や事業所もあるが、どのように検討しているか。

〈市長〉病児保育の必要

性は認識している。これまでも公立置賜総合病院と意見交換を行うなど、実施の可能性を模索しているが、運営主体や小児科医の協力が必須であることからまだ実現出来ない状況だ。小児科医不足の現状も国に訴え、要望していく。

◎旧宮内乳幼児保育センターたんぽぽプラザは病児保育に最適と考えるが、今後の活用は。



民間施設が提供できるサービスと、公立施設が提供できるサービスのバランスを図り、保育ニーズにしっかり対応できる公立の施設として、必要な修繕改修などで長寿命化を図りながら、適切な環境を確保していく。

〈市長〉現時点で未定だが、具体的な利用の問合せもあり、随時、情報交換、情報収集を行っている状況。様々な可能性を



赤湯幼稚園

## 総務 常任委員会

12月9日  
12月16日  
12月20日

### 審査報告

付託議案4件

◆南陽市赤湯財産区温泉条例の一部改正

温泉受給者である内湯旅館業者1軒の旅館業廃業に伴い、令和6年10月24日に温泉受給廃止届出書が提出されたため、該当する内湯旅館業者の項目を削除する。

◆南陽市公衆浴場「赤湯温泉 湯こっと」の指定管理者の指定

令和7年4月1日〜令和10年3月31日までの3年間を「南陽市赤湯財産区」に指定するもの。

委員からは、多くの市民や観光客等が利用する施設のため、利用者の声を聞き創意工夫や環境改善に努めてほしいとの要望や、赤湯温泉の優れた泉質・効能を活かす広報等の提案が意見として出された。

◆特別職職員の給与に関する条例の一部改正

特別職

①期末手当支給月数を0.1月分引き上げ、年3.4月とするもの。

一般職

①初任給を初級は2万1千400円、上級は2万3千800円引き上げ、若年層に重点を置きつつ、全ての給料月額を引き上げるもの。

②期末手当を0.05月分、勤め手当を0.1月分引き上げ、年4.6月に、再任用職員はそれぞれ0.025月分引き上げ、年2.4月とするもの。

また、特別職・一般職共に寒冷地手当支給月額を11.3%引き上げるもの。

以上、審査の結果、全員異議なく可決した。  
(委員長 須藤清市)

## 内湯旅館廃止に伴い条例改正 赤湯温泉「湯こっと」指定管理者決定 特別職及び一般職給与関連条例一部改正

# 文教厚生 常任委員会

12月10日

## 審査報告

付託議案4件

◆南陽市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定

宮内小学校と統合され、現在休校となっている荻小学校の土地・建物を、学校以外の用途に転用したり貸し付け又は売却を行う場合、学校としての用途を廃止する必要があることから条例の一部を改正するもの。

施行期日は令和7年4月1日であるとの説明を受けた。



令和7年廃校の荻小学校

◆南陽市総合保健福祉施設の指定管理者の指定

◆南陽市立赤湯学童保育施設の指定管理者の指定

◆南陽市立赤湯第二学童保育施設の指定管理者の指定

施設内で沖郷学童保育

が運営されている南陽市総合保健福祉施設及び、南陽市立赤湯学童保育施設、南陽市立赤湯第二学童保育施設について、指定管理をこれまで同様「社会福祉法人双葉会」とするもので、指定管理の期間は令和7年4月1日から令和10年3月31日までの3年間とするとの説明を受けた。

以上、審査の結果、全員異議なく可決した。

(委員長 山口裕昭)

# 産業建設 常任委員会

11月29日  
12月11日

## 審査報告

付託議案1件

◆南陽市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部改正

本案は令和7年3月の

南陽市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の任期満了に伴い、農業委員会等に関する法律の基準に従い、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を変更するため、条例の一部を改正するもの。

農業委員を13人から14

人に、農地利用最適化推進委員を12人から11人に改める旨の説明を受けた。

以上、審査の結果、全員異議なく可決した。

## 行政報告

◆農林課

・米の需要に応じた生産について

・秋葉山林野火災と森林再生への経過・取組について

◆商工観光課

・地域計画について

・企業動向調査  
・雇用関係資料  
・ふるさと納税申込実績  
・観光事業計画

◆建設課

・主要事業の進捗状況

◆上下水道課

・主要事業の進捗状況

◆農業委員会  
・農業委員・最適化推進委員改選に向けた今後の取組

・委員候補者の推薦、募集内容

・業務報告  
(委員長 伊藤英司)

# 南陽市農業委員会の委員及び農地利用最適化 推進委員の定数を定める条例の一部改正

### 議会運営委員会 行政視察報告

10月8日～10日

◆糸満市議会  
「平和交流のお礼と基本  
条例について」  
△冒頭、次のような感謝  
とお願いをし、視察を  
行った▽

毎年、市内の中学生が糸満市で平和学習の交流を行ない、参加者は戦争の悲惨さと平和の大切さを報告書にしたためている。現在は、毎年選抜者だけの交流だが、2学年全員での修学旅行を希望する意見が本議会で多数となっている。

糸満市のご意向や予算の関係もあるが、糸満市中学生の雪体験なども含め相互交流が深まることを希望したい。

基本条例についての意見交換では、制定までの経緯や条例の目玉、緊急事態、災害時の体制整備



(高橋 一郎)

条項、反問権の条項についての説明を受けた。糸満市は会派を超えた議員間の自由闊達な政策討議を実現しており、本市でも参考にすべきと感じた。

### ◆豊見城市議会

#### 「議会ICT化の取組」

当初目的は、ペーパーレス化で28万枚の紙資料削減を実現。二次的効果で所管委員会以外の資料も早期に確認できるため、有権者の質問に議員が回答しやすくなったとの声もあった。

本市も本年度から本格的にICT化を進めており、参考にすべきと感じた。

### 議会報編集委員会 行政視察報告

10月28日～29日

### ◆岩手県岩泉町議会

岩手県岩泉町は北上山地の東部に位置し、盛岡市など3市1町3村に隣接する本州一広い町。全国の町村議会報コンクールにおいて令和3年度に最優秀賞を受賞した。

岩泉町では「議会だより編集方針」を作成し町のホームページにて公開している。人口密度が少ないため、情報を伝える手段の議会広報に力を入れた。どうやったら手に取って読んでもらえるかを考えて作成された編集方針である。

基本方針として、町民参加の紙面づくりを目指し、記事や議会に対する町民の「町の声」を多く掲載している。

また、読みやすい紙面



岩泉町議会だより  
QRコード



(茂出木 純也)

づくりとして、行政用語や議会用語はなるべく使用せず言い換えや脚注、QRコードをもって補完していた。

本市としても、写真を大きく大胆に掲載することや、写真の枚数を多く掲載し、レイアウトにこだわる事を参考に、読者の目を引き付けるような議会だよりを目指していきたい。

### 山形県市議会議長会 議会報研修会報告

11月7日

### 酒田市の酒田駅前交流 拠点広場ミライニにて、 山形県市議会議長会議会 報研修会が開催された。

講師は株式会社社会記録センター編集部部长兼議会広報アドバイザーの矢嶋洋美氏。

初めに近年の議会だよりの役割について、議会の報告が主だった時代から比べ、自由度がアップし議会と住民の双方のコミュニケーションに変化してきているとのこと。

次に「写真」「見出し」の使い方の工夫が共通のテーマとして挙げられ、「写真」と「見出し」で読者を記事に引き込むことが重要であり、特に狙い撮りした「モノ言う写真」の効果は大き



より良い議会報を目指して

く、そこにキャプション(内容や意図を伝えるための写真の説明)を工夫することで情報補完もできると、アドバイスがあった。

本市の議会報についても講評いただき、文字の色・フォント・大きさのメリハリがあつて良い。特集ページを作るときは巻頭へ持つてくる。などのご指導をいただいた。

今後の議会報編集に活かして、読みやすく親しみのある議会報にしていきたい。

(茂出木 純也)

## 文教厚生常任委員会 管内視察報告

### ◎新宮内公民館建設現場視察

10月17日、宮内地区で新しく4月から使用される、新宮内公民館の建設現場を視察してきた。視察段階の進捗状況は本体工事約70%、外構工事約53%で、外観はほぼ完成し、フローリング設置。現在、壁の塗装作業を行っているとのこと。



ホールや和室を始め充実の調理室などが備えられており、駐車場も約100

台が使用できる。

屋外には公用車カーポート、EVスポットがあり、防災倉庫も備えられている。また蔵楽1号館の南北の扉2カ所をシャッターに改修しており、利便性の向上を図っていた。

### 結城豊太郎記念館

令和5年開館30周年を迎えた、南陽市が世界に誇る偉人の結城豊太郎翁の記念館を視察した。結城翁は明治10年に赤湯村（現在の南陽市）に生まれ、東京帝国大法科大学政治学科を卒業し、日本銀行入行、その後、東京帝国大学安田講堂の創設に尽力するなどし、日本興業銀行総裁に。

そして昭和9年、郷土赤湯に上水道を敷設し、現在の市民生活の礎と



また、クラウドファンディングで修繕される表門の説明のほか、当時の県下有数の図書館である臨雲文庫の中も拝見し、結城翁の「人づくりは国づくり」の心に触れる良い機会となった。

（高岡 遼多）

### ◎赤湯駅交流ラウンジ改修工事

10月25日、赤湯駅交流ラウンジを視察し、説明を受けた。

赤湯駅を利用する市民の要望を受け、赤湯駅旧サーマルプラザの全面的な模様替えと椅子・テーブル等の入れ替え、カフェの設置と物販スペースをリニューアルした。交流ラウンジ内には会議にも利用できる多目的スペースもあり、貸し出しも行うとのこと。

また、コンセントも数多く配置され、電車を待つ学生などの駅利用客にとっても快適な場所になると期待できる。

カフェにはワインサーバーも置かれ、南陽産のワイン、日本酒やジュースを飲むことができる。赤湯駅交流ラウンジが、

## 産業建設常任委員会 管内視察報告

### ◎道路整備事業

市道秋葉フルーツライン線舗装新設工事

昨年秋の林野火災を受けて、元秋葉山山荘までの道路を車がすれ違えるように道路の拡幅と待避所の新設を行った。

また、路面排水を処理するため、水路の整備を行った。

（茂出木 純也）

これまで以上に観光の玄関口として地域に愛される施設となるよう期待したい。



赤湯駅交流ラウンジについて詳しくはこちら▶



こんな議案を審議しました

鋭く迫る！一般質問

委員会のこころ

その他

# 特集 「つるのこ」

株式会社 高橋木工所  
代表取締役 高橋 眞己

私どもが築約250年の元造り酒屋の旧邸宅を譲り受け、大規模なリノベーション工事に取っかかったのは令和5年の春ごろです。

目的はおにぎり屋やベーカリー、カフェなどの飲食店の他、ネイルサロンや古着屋等多業種にわたります。

なにしろ築200年以上の造り酒屋の改修工事のため、なかなか思うように進まず困難を極めました

オーナーは新規業者が多く、中には教職を定年退職されたセカンドキャリアの方もおられます。

が、約7カ月の工期を経て、令和5年11月に竣工することができ、その後シェアスペースのご利用者を募り令和6年4月20日に「シェアスペースつるのこ」としてブランドオープンさせていただきました。

その魅力的なシェアスペースに多様な年代のお客様にご来店いただき大変ありがたいかぎりです。そして令和6年11月11日に山形経済同友会主催の第37回「やまがた景観賞」において、最高賞の「県知事賞を受賞することができました。

オープン以来ご利用者が増え、現在は9つのオーナー様にご利用いただいておりますが、利用

「つるのこ」は近隣の方々をはじめ多くの方にご協力いただいたこと

あり、地元はもちろん県内外からご愛顧をいただいております。

今後も伝統を守りながら現代的な機能を追加し、建物の保存と地域への恩返しを通し観光に寄与していきたいと思っております。



授賞式の様子



ブランドオープンした「つるのこ」

## 表紙写真

本市から望む雲海は、自然が生み出す変幻自在の芸術で、見る者の心に刺激と感動を与えてくれます。

この奇跡的な絶景を見た人は、幸運が訪れるような気持ちになり、幸せを感じます。

また、市内には観光客で賑わう日本三熊野の一つ、縁結びの熊野大社。継ぎ目なし日本一の石の大鳥居がある烏帽子山八幡神社というご利益と縁起の良い歴史ある神社があります。

今回の表紙をご覧になり、少しでも幸せな気持ちを感じていただければ議会編集委員全員うれしく思います。令和7年が市民皆様にとって幸多き一年となりますよう、心より願っております。

## ご理解ください

南陽市議会議員は、公職選挙法の規定によって、年賀状などの時候の挨拶状（答礼のため自筆によるものを除く）諸行事、会合での一切の寄付などは行うことができません。

市民のみなさまのご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

## 編集後記



今年の干支の乙巳（きのえみ）は、前年の出来事を導火線として大きな変化が訪れる年と言われています。

昨年は、国内外で政権選択選挙が行われており、今年はその結果を踏まえ、大きな変革の年となるのかも知れません。

昨年中は議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございました。

今年もわかりやすく読みやすい紙面づくりに努めてまいります。

(中村 孝律)

- 委員長 山口 裕昭
- 副委員長 伊藤 英司
- 委員 小松 武美
- 委員 中村 孝律
- 委員 茂出木 純也
- 委員 高岡 遼多